

公共施設 床点検のご案内

定期点検をして早めの補修を行えば、ライフサイクルコストの平準化・軽減に繋がります。

フロア延命といった観点からも補修を含むメンテナンスは非常に重要なことです。



床点検について

体育館の機能において、床は大きな役割を持っています。

ことに床下地は重要なポイントを占めております。

体育館床は、弾力性能や衝撃吸収能力を最大限生かし、バスケットボールやバレーボールなど各種競技に適した設計がされております。

しかし、いくら性能の高い下地材・仕上げ材を使用しても施工品質・使用環境が悪いと体育館としての機能を満たさない場合もあります。

また、日常点検、維持管理も重要なポイントとなります。

体育館床の点検例

床面

- ・フローリング張りに直角にゆっくり歩行
- ・縦横に歩行、飛び跳ねながら歩行・走行

床金具

- ・目視点検
- ・ポールを設置して揺らしてみる

床下

- ・目視点検
(床下点検口から確認が出来る場合)

その他

- ・歩行・目視他

床点検料金の目安

1000㎡あたり6万円 ※料金は地域により異なる



お問合せ

所属 公益財団法人日本スポーツ施設協会 賛助会員
団体 一般社団法人全国フローリング技能協会 正会員

竹村 晃一 [一級内装仕上げ施工技能士
(木質系床仕上げ)] ☎0985-55-4806

宮崎市青島2丁目2-18 (株)竹村工務店事務所 携帯 080-2750-6632

